

一期一会

第5号

平成26年

10月1日発行

特養

その時その時の出会いを大切に

発行／（福）長野社会福祉事業財団 クローバーの丘
〒586-0035 河内長野市小塩町 431 番地 3
TEL 0721-60-1100 FAX 0721-60-1101



クローバーの丘 基本理念

「ご利用者様を第一に考えた
より良い介護の追及」

クローバー花火大会！！

先日、玄関前にて花火大会を行いました。
手持ち花火から始まり、吹き出し花火と数種類の花火をしました。最後にスイカも食べて「よかった」等のたくさんの声を頂きました

「終戦記念日に思うこと」

私が介護の仕事をしたのは15年程前になります。その頃は明治生まれの方もおられ、色々な苦労話も聞かせて頂きました。私は人生の大先輩方に関わらせていただき改めてこの方々がおられたからこそ今の自分がいて、不自由な生活をさせて頂いていると強く感じたことを覚えています。

69回目の終戦記念日を8月15日に迎えました。私も含め戦争を知る世代も少なくなっています。終戦後の大変な時代を生き抜いてきた方々にクローバーの丘で関わらせていただいている今、改めて「感謝」の気持ちを込めて日々職員一同頑張っていきたいと思えます。

平成26年

10月12日（日） 家族会

小塩町だんじり見学

10月19日（日） 電気点検（午前停電）

11月9日（日） 運営推進会議

9月10月11月 花の文化園ハイキング

11月12月 紅葉見物

1月 烏帽子神社初詣

毎週第2・4日曜日 カラオケ実施

毎週火曜日：喫茶クローバー開店

毎週月・水・木・金：パンの訪問販売

毎週月：ヤクルト訪問販売

施設長 草場 智之

行事予定





もみじの日常



暑いが続いていますが、花火大会や毎月恒例の居酒屋など、夏にはピッタリのイベントもありました。もみじユニットのご利用者様は、暑さを吹き飛ばすくらい皆さんお元気です。



(構成者：濱口 尚久)



さくらの日常



さくらユニットでは、リビングの配置を少し変えてみました。今年もクローバー花火大会も開催されました。毎年毎に豪華で、ご利用者様の笑顔もたくさんみられました。



(構成者：佐々木 猛)



うめの日常



スイカを触り「どっちもいい音してるな あっちの方が大きいで」と皆で選びました。「甘いな 美味しいな もうお腹いっぱいやわ…… もう一個だけ」と夏を楽しみました



(構成者：里口 真紀子)



おいしいスイカ



先日、クローバーの丘事務所に近隣の方からお電話がかけられました。

「畑に、たくさんのスイカが出来ました。夫婦2人では食べきれないので、良かったら皆さんで食べていただけないかなあと思ひまして。」とのこと🍀🍀🍀🍀🍀🍀🍀
とっても甘くてジューシーな大玉スイカ♪
上の写真はそのスイカのナイスショット！
クローバーの丘の花火大会の時にも、皆でいただきました。ごちそう様です。

(構成者：管理栄養士 城林 斎)

恒例 花火大会開催

暑い暑い夏ももうすぐ終わろうとしています。皆さんはどんな夏を過ごされましたか？クローバーの丘の入居者様は毎年恒例の『花火大会』で暑い夏とお別れしたいな～と8月22日に玄関前で花火大会を盛大に行いました。最後のナイアガラには皆様感動！！拍手が湧きあがっていました。仕掛けを作って下さった施設長 ありがとうございます。来年もよろしくお願ひしますね。



(構成者：増田 網代)



スタッフ紹介



もみじユニット



(介護職員:江澤 康之)

僕は休みの日には携帯小説を読んだり、温泉に入ってリフレッシュをしています。もし大阪府内の温泉施設を探していたら、色々知っているので気軽に声を掛けて下さい。オススメ等答える事ができると思います。これからも、ご利用者様との良い思い出を一緒に作って行きたいと思います。よろしくお願いします。

さくらユニット



(介護職員:元田 和志)

好きなことはスポーツ、読書、カラオケ、映画鑑賞等色々ありますが、最近は携帯小説にハマっており、休日暇なときなどよく読んだりしています。もし映画でジャンル関係なく面白いものがあれば教えてください！こんな僕ですが、これからも頑張っていきたいと思いますので、今後もよろしくお願いします！！

うめユニット



(介護職員:里口 真紀子)

私は 自分の時間が持てる時には 本を読んだり DVD を観たりストレッチ等をしています。普通なのですが問題はすべてを1度にしようと頑張っているのです。たまにできた一人の時間やりたいことだらけで大忙しです。最近ではお風呂の時間がもったいなく感じ どうすれば早くきれいになるのか研究しながら入浴しています。

事務所



(看護職員:津田 ひとみ)

私は、宮崎のド田舎から大阪に出てきて三十数年たち、今ではすっかり「大阪のおばちゃん」となりました。子育てしながら仕事を続け来ましたが、子供達も成長し、今は、年に数回の同僚との「日帰りバスツアー」を楽しみに仕事に励んでいます。職場の仲間と「あーだ、こーだ」と言いながら、おばちゃんパワー全開で、今日も頑張ってます！！